第 16 講 【地誌編】西アジア・中央アジア，アフリカ

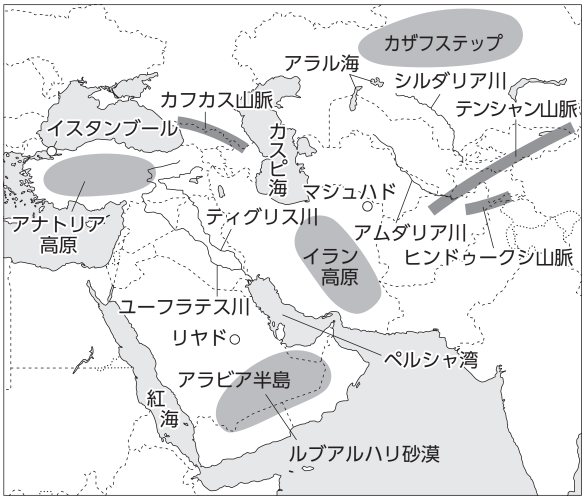
PART 1 西アジア・中央アジアの自然環境，社会

Chapter 1　西アジア・中央アジアの自然環境

目標
西アジアを横断する，巨大な山脈や高原の成因を理解しよう。
西アジアにおける，ティグリス川・ユーフラテス川の重要性を理解しよう。

1　西アジア・中央アジアの地形

・**中央アジア**は，大部分が〔　　　　　　　　〕。
・**西アジア**も〔　　　　　　　　　　　〕は，**安定地域**。北部は 2 つの**大陸プレート**（**アラビアプレート・イランプレート**）の**衝突帯**にあたり，**アナトリア高原**，〔　　　　　　　　　　　　　〕，**イラン高原**などの険しい地形が並ぶ。



西アジア・中央アジアの地形

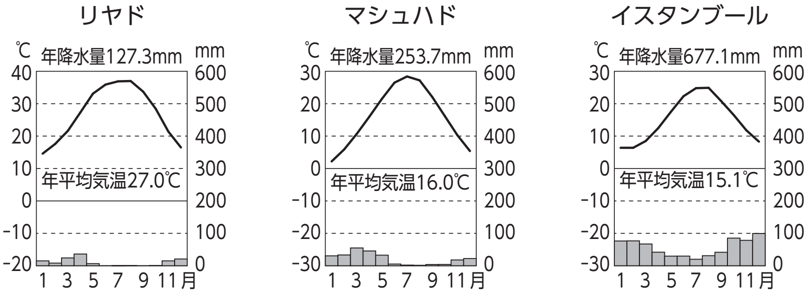
地名	説明
〔　　　　　　〕	・かつて世界第 4 位の面積を持つ湖だった。 ・ソ連による環境開発のために流入する河川水の量が減少。大きく面積が**縮小**した。
〔　　　　　　　〕	・プレートの衝突により，地層が褶曲して**背斜構造**となる。 ・〔　　　　〕の埋蔵が多く，**サウジアラビア**は世界の埋蔵量の約**2 割**を占める。
紅海	・プレートが遠ざかり合う，**広がる境界**上に形成された。 ・**アフリカ大地溝帯**の北の延長線上に位置する。
ティグリス川・ユーフラテス川	・メソポタミアを潤す〔　　　　　　　〕。 ・**肥沃な三日月地帯**を形成し，古くから文明が栄えた。
カフカス山脈	・プレートの衝突によって形成された，巨大な**褶曲山脈**。

2 西アジア・中央アジアの気候

・西アジアは**亜熱帯高圧帯**の影響を受け，中央アジアは**隔海度**が大きいことから，どちらの地域も降水量が少なく，〔　　　　〕**地域**が広くを占める。

・地中海沿岸から**ティグリス川・ユーフラテス川**流域のメソポタミア平原は，比較的降水に恵まれ〔　　　　　　　　　　〕が分布する。

都市	気候区分	説明
リヤド	BW	・一年中，**亜熱帯高圧帯**に覆われて少雨。 ・最暖月平均気温が30℃を超え，極めて高温。 ・激しく乾燥し，**砂漠**となる。
マシュハド	BS	・降水量は少ないが，冬を中心に一定の降水があり，**草原**が広がる。内陸部であり，気温年較差が大きい。
イスタンブール	Cs	・夏は**亜熱帯高圧帯**の影響で**少雨**，冬は**前線**などの影響で一定の**降水**。乾燥に強い**果樹**栽培や，ワインの生産が行われる。



（マシュハドは『データブック オブ・ザ・ワールド』，ほかは全て，『理科年表』により作成）

まとめ

大陸プレート同士が衝突して，褶曲山脈や高原地形を形成した。

乾燥地域における貴重な水源で，人々の生活の基盤となった。

Chapter 2　西アジア・中央アジアの社会

目標　西アジア・中央アジアにおける，言語分布と宗教の関連を理解しよう。
イスラームの伝播の過程を理解しよう。

1　西アジア・中央アジアの言語・宗教

1. 西アジア・中央アジアの言語

・西アジア・中央アジアで使用される言語は，〔　　　　　　　　〕系，〔　　　　　　　　〕系，〔　　　　　　　　〕系の３系統に大きく分けられる。

・ただし，**イスラエル**では〔　　　　　　　　〕(アフリカ・アジア語族) が使用される。

・かつてソ連の構成国があった**中央アジア**では，**ロシア語**も使用されている。

<西アジア・中央アジアの主な言語>

言語	説明
トルコ語 **(アルタイ諸語)**	・**トルコ**などで使用され，トルコでは**ラテン文字**を使う。 〔　　　　　　　　〕でも, アルタイ諸語の言語が広く使用される。
ペルシャ語 **(インド・ヨーロッパ語族)**	・〔　　　　　〕などで使用され，**ペルシャ文字**を使うことが多い。
アラビア語 **(アフリカ・アジア語族)**	・アラビア半島に広く普及し，**アラビア文字**を使用する。

Teşekkürler

ラテン文字

متشکرم

ペルシャ文字

شكرًا

アラビア文字

2. 西アジア・中央アジアの宗教

・西アジア・中央アジアの広い範囲は〔　　　　　　　　　　〕の分布地域である。

　→〔　　　　　　　　〕が主であるが，**イラン**の国教は**シーア派**である。

・**ユダヤ教**信者が集う**イスラエル**など，ほかの宗教の信者が多い国もある。

<西アジア・中央アジアの宗教分布>

国・地域	言語	主な宗教・説明
トルコ	**トルコ系の言語**	・イスラーム（スンナ派） ・トルコ・中央アジア諸国では，**政教分離**が徹底している。
中央アジア諸国		
イラン	**ペルシャ語**	・**イスラーム**（〔　　　　　　　〕） ・**イスラーム共和制**であり，宗教的指導者を中心とした**政教一致**である。
アラブ諸国	**アラビア語**	・イスラーム（**スンナ派**） ・〔　　　　　　　　　　　　〕は厳格なイスラーム国家であり，**政教一致**。 ・レバノンでは**キリスト教徒**も多い。
イスラエル	**ヘブライ語**	・**ユダヤ教**

2　イスラームの成立と伝播

成立	・7世紀頃に**アラビア半島**で成立。 ・創始者はアラブ商人だった〔　　　　　　　　〕。
聖典	・〔　　　　　　　〕。**アラビア語**で記される。
教義	・人々は**五行**（信仰告白・礼拝・断食・喜捨・巡礼）に従って生活し，食事・着用する衣服についてもきまりが設けられている。
伝播	・当時としては新しい考え方を含み，**都市住民**や**商人**に広く受け入れられた。 →アラブ商人によって，**シルクロード**などの〔　　　　　〕沿いに伝播。 →**オアシス都市**であるダマスカスやバグダッド，タシケントなどでは，農作物の交易などに加え，科学など最新の知識も集まった。

まとめ

広くイスラームが信仰される。アラビア語圏は厳格なイスラーム国家が多く，トルコ語圏では政教分離が進む。

アラブ商人たちによって，交易路沿いの都市へと広まった。

第 16 講　PART 1　確認問題

1 西アジア・中央アジアの地形について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 中央アジアは，大部分が安定地域である。
② アラビア半島は変動帯に属し，険しい山脈が走っている。
③ カフカス山脈は，アラビアプレートとイランプレートが衝突して形成された。
④ ペルシャ湾はプレートの衝突で地層が褶曲し，背斜構造となっている。

2 ソ連の環境開発により，流入する河川水の量が減少し，面積が大きく縮小した湖はどれか。

① アラル海　　② カスピ海
③ 黒海　　④ バイカル湖

3 西アジアと中央アジアが乾燥する要因として，正しいものはどれか。

① 西アジア：亜熱帯高圧帯の影響，中央アジア：寒流の影響。
② 西アジア：亜熱帯高圧帯の影響，中央アジア：隔海度が大きいこと。
③ 西アジア：季節風の風下に位置すること，中央アジア：寒流の影響。
④ 西アジア：季節風の風下に位置すること, 中央アジア:隔海度が大きいこと。

4 イスタンブールの気候区分はどれか。

① ステップ気候　　② 砂漠気候
③ 温暖湿潤気候　　④ 地中海性気候

5 西アジア・中央アジアの言語について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① イランでは，ペルシャ語が広く使用される。
② トルコでは，アラビア文字が広く使用される。
③ 中央アジアでは，ロシア語も使用されている。
④ イスラエルでは，ヘブライ語が広く使用される。

6 イスラームのシーア派を国教とする国はどこか。

① イラク　② イラン
③ サウジアラビア　④ トルコ

7 イスラエルで広く信仰されている宗教はどれか。

① イスラーム　② カトリック
③ プロテスタント　④ ユダヤ教

8 イスラームの成立と伝播について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 創始者はアラブ商人だったムハンマドで，10 世紀頃にアナトリア半島で成立した。
② 聖典はコーランで，コーランはアラビア語で書かれている。
③ イスラームの五行は信仰告白，礼拝，断食，喜捨，巡礼である。
④ アラブ商人によって，シルクロードなどの交易路沿いに伝播した。

第16講　PART 1　確認問題　解答

1 解答：②　アラビア半島はアラビアプレートの上にのっており，**安定地域**に属する。

2 解答：①　**アラル海**は，かつて世界第４位の面積を持っていた湖。ソ連の主導する灌漑事業のために湖面が縮小した。塩害などの被害も深刻で，周囲では農業ができなくなってしまった。

3 解答：②　西アジアは，**亜熱帯高圧帯**の影響を強く受け，少雨となり乾燥する。中央アジアは，**隔海度**が**大きい**ことが，乾燥の主な要因。

4 解答：④　イスタンブールは，夏に乾燥・冬に湿潤となる**地中海性気候**。

5 解答：②　トルコではトルコ語が使用され，文字は**ラテン文字**を使用している。

6 解答：②　イスラームの**シーア派**を国教とする国は**イラン**。シーア派はイスラームの約10%を占める宗派で，イランのほか，イラク，アゼルバイジャンなどにも信者が多い。

7 解答：④　**イスラエル**にはユダヤ人が多く住み，広く**ユダヤ教**が信仰されている。宗教摩擦などを背景に，イスラエルは近隣のイスラーム国家と現在も緊張状態が続いている。

8 解答：①　ムハンマドを創始者とするイスラームは，**７世紀頃**に**アラビア半島**で成立した。